

○健康保険法及び厚生年金保険法における標準報酬の定時決定及び随時改定の取扱いについて

昭和三十六年一月二十六日保険発第七号
厚生省保険局長・健康保険課長・厚生年金保険課長から、都道府県民生部（局）保険課（部）長あて通達

標記の取扱いについて、昭和三十六年一月二十六日保険発第四号保険局長通達（以下「局長通達」という）により指示されたところであるがなお、左記事項に留意のうえ、事務執行に遺憾のないよう取り計らわれたい。

一 定時決定関係

- (1) 標準報酬の定時決定に際し、報酬月額を被保険者において算定するのは、局長通達一に掲げる場合のみとし、これ以外の場合 は原則として行なわれないものとする。
- (2) 被保険者において算定する報酬月額は、五、六、七月のすべてにつ

いて、局長通達一の(2)又は(3)に該当する場合には従来の報酬月額（等級）、その他の場合においては十月以降において受けるべき報酬月額によること。

- (3) 局長通達一に該当する場合には、当該被保険者の報酬月額算定基礎届の備考欄に、その該当事項を附記せしめること。

二 随時改定関係（改正）

改正昭和四四年六月一三日保険第二五号・庁保第十二号厚生省保険局長・社会保険庁医療保険部長、年金保険部長通知参照